



家族のように大切に思いながら  
佐世保を盛り上げていきたい



1 三川内焼の特製桶を手にしたTAKAHIROさんと朝長市長など関係者の皆さん 2 委嘱状を受け取るTAKAHIROさん 3 トークセッションで就任に対するお礼を述べる朝長市長 4 佐世保での思い出を笑顔で語るTAKAHIROさん 5 多くの人が詰め掛けたさせぼ五番街の会場 6 展海峰から見える九十九島の夕日

9月23日(金)、本市と佐世保観光コンベンション協会は、日本を代表するダンス&ポークルユニット EXILEのメンバーで、本市出身のTAKAHIROさんを佐世保観光名誉大使に任命し、させぼ五番街で就任式を行いました。

整理券配布に徹夜で並んだ市民など約1500人が集まった就任式では、朝長市長が委嘱状を交付し「この制度がスタートしたときから念願していたことが実現し、本当にうれしい。忙しい中、お越しいただき、ありがとうございます」と感謝の言葉を述べ、TAKAHIROさんは「皆さんを家族のように大切に思いながら、皆さんとともに、故郷佐世保を盛り上げていきたい」と抱負を述べました。

トークセッションでは、佐世保の印象について「自然と都会が融合し、本当に住みやすいまち。何より住んでいる人が温かい」と振り返り、高校時代、展海峰からの夕景が好きで、よく見に行っていたという九十九島については「久しぶりに見るとやっぱり素晴らしい。他に類を見ない景色」と話しました。

式典に出席した小・中学校時代の空手の恩師に対しては「当時の厳しい指導のおかげで今の自分がある。礼儀などを教えてもらい本当に感謝している」とお礼を述べ、「今度公開される映画でも空手をやっていないとできないような動きがある。切れる良いアクションができるのも恩師のおかげ」と当時の教えが今に役立っていることを話しました。

書道も八段の腕前のTAKAHIROさん。「観光名誉大使の初仕事として、PR用に九十九島と書いていただきたい」という市長の依頼に「もちろんです」と一言。快諾していただきました。

歌に映画に大活躍のTAKAHIROさん。故郷佐世保の魅力発信をどうぞよろしく願います。

TAKAHIRO  
2006年、約1万人の全国オーディションを勝ち抜き、EXILEのボーカリストに。9月22日にデビュー10周年を迎えました。現在は俳優としても活躍し、主演を務める「HIGH & LOW THE RED RAIN」が10月8日(土)から公開されました。

佐世保観光名誉大使  
佐世保にゆかりがあり、各界で活躍されている著名人に本市の観光PRなどに協力していただくもの。平成27年11月副都知事就任はTAKAHIROさんで10件目。

◎観光課 ☎24・1111